

2025 年 1 月 9 日

3 学期始業式挨拶

法政大学中学高等学校

校長 松浦麻紀子

中学

海の向こうでは戦争があり、苦しむ人がたくさんいるなか迎える新年は、心の底からおめでとうと言えないですが、明るい扉はあいています。本校では子どもたちの様子に着目して授業を見合う取り組みを進めています。私が印象深かったのは明治時代の「家族」をテーマに学びあう社会科の授業です。私は、中学生にも関わらず難しい文章を読み解いて意見を交わす姿に驚き、中学生の気づきが新鮮で勉強になりました。3 学期も「そんな風に思うんだ！」と違いを楽しんで、学びを深めましょう。

高校

皆さん、サードプレイスを楽しみましたか？

12 月 30 日私は東京駅前広場でデモに参加しました。穏やかで安心して過ごせるふんわりしたデモで、デモのイメージが変わりました。目的は性暴力にかかわる滋賀医大生逆転無罪判決への抗議です。そのニュースや SNS を見て、ザワザワした気持ちが消えない人たちが集えるよう、20 代 30 代のアクティビストが告知し、報道では 200 人ほど集まりました。初対面の人とも連帯でき、通りすがりの人も足を止め、寒かったですが想いが結集してチカラが湧いてきました。

日本では性差なしに約 4 人に 1 人が何らかの性暴力被害にあったことがあると言われていて、ひとりでは声をあげる勇気がないけれど、おかしいことはおかしいと共有し、つながることができたら、きっとすごいことが起こると思います。

性暴力に苦しむ人がたくさんいて、海の向こうでは戦争がありますが、皆さんの前には、明るい扉があいています。良い年にしましょう。

以上